

水産分野におけるデータ流通実態調査について

令和元年9月13日
株式会社NTTデータ経営研究所

水産分野におけるデータ流通実態調査の実施概要

水産分野におけるデータ流通実態調査について、以下に概要を示す。

- 調査事業：「平成31年度農業AIサービス等の導入促進のための契約ガイドライン策定等委託事業」
（委託元：農林水産省食料産業局知的財産課）の事業の一部として実施
- 調査受託者：株式会社NTTデータ経営研究所
- 調査目的：水産庁による「スマート水産業」の取組・検討状況を十分踏まえた上で、水産業におけるデータ流通、ICTサービスの内容やその際のデータ契約の現状を把握することを目的とする
- 調査手法：事例調査ヒアリング及び有識者に対するヒアリング等により実施
- 調査期間：本年度限り、令和2年1月に最終報告予定

事例調査ヒアリング結果報告

事例調査ヒアリングの現状の結果概要を以下に示す。

- 養殖支援サービス、資源管理支援サービス、海況情報等創業支援サービスなどを中心に、これまでヒアリングを実施。
- 水産情報の提供・連携サービスで提供される主な情報は、海況情報、市況情報などである。
 - 海況情報は、水温、潮流など一般的な情報であり、漁業者が提供する場合には匿名加工等が施されている。
 - 市況情報についても、基本的には公開が予定される情報が中心である。
 - 提供先により情報の粒度や内容が調整されている。
- データ提供に係る取り決めは、約款によるもの、相対での合意によるものなどが見られるが、一般的な取り決めにとどまるものもある。
- 今後、AIなどの活用における事例やデータの連携利用の事例などに関する調査も視野に入れる予定。

ヒアリング対象となるサービス等の概要

サービス名	サービス概要	データ種類	利用者
海況情報サービスシステム	漁業者により提供される操業中の海況情報の関係者における共有サービス	水温・位置情報・潮流等	漁業者・研究者
資源管理支援システム	漁業者により提供される操業中の操業位置、資源状況情報を基にして、資源状況や漁場を解析した結果を漁業者に提供するサービス	位置情報・操業情報等	漁協・漁業者
海況情報等提供サービス	海況情報等の漁業者への提供による漁獲支援のための会員制サービス	水温・潮流・気象データ等	漁船
水揚げ情報等提供サービス	各生産市場における水揚げ情報を一元的に収集し提供する会員制サービス	産地：市場情報 消費地：市場情報（取扱量・落札価格）等	サービス契約者
IoTセンサーブイによる養殖管理支援システム	水温センサーつきブイからのデータをモバイル通信網を経由して収集し、ITベンダーがこれを解析して生産者に提供し、養殖管理を支援するシステム	養殖場情報（塩分、水温、水深、水質情報等）	養殖場漁業者・企業・研究者
輸出証明書等発行支援サービス	水産物の漁獲・陸揚げに関する資源管理関係情報を、買受人等が流通先へ提供するための証明書等の作成を支援するサービス	流通向け関連情報（魚種、陸揚地、その他）等	買受事業者、顧客
水産経営支援システム	地方公共団体が保有する、販売データ等の水産情報管理システム。漁業者の経営支援のための基礎情報や、水産施策に利用される。	価格、季節等の販売データ 漁船データ等	地方公共団体・漁業者